

# デジタル・アナログ放送 全世界方式対応をテーマ

営

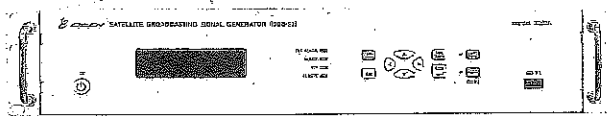
電

器、8K対応動画コン  
テンツを展示。

営電は「全世界デジ 開発・生産に必要不可 産用製品であるDTV  
タル・アナログ放送方 欠な製品として、AR マルチシステム信号発  
式対応」をテーマに、IB STD-B44 生器や、超小型RFキ  
新4K8K衛星放送開 2・1版に準拠し、ス ャプチャ&プレーヤ、  
連対応装置、米国次世 トリム再生部、フレ 世界初の1筐体で4系  
代放送デジタル規格 ーム構成・符号化変調 統のRF信号を記録ノ  
(ATSC3・0)対 部、アップコンバータ 再生が可能な4ダイバ  
応装置や、TV/FM 部を1筐体で実現した 1対応RFキヤプチャ  
放送関連装置、RFキ 「ISDB-S3(高 &プレーヤも展示する  
ャプチャ&プレーヤ、 度化BS) 信号発生器 予定。

地上放送高度化試作装 :3260A」、そし 送信機C/N・B  
置のほか、近々リリー て1台でTLVストリ ER・中心周波数・伝  
ス予定製品など多彩な ーム生成とMMT/T 送遅延時間などを監視  
製品を出展する。 LVストリムの解析 測定するQuaii

新4K8K衛星放送 や受信機能もオプショ ty Monitor  
に対応し、東京五輪に ン搭載可能な「MMT IIといったTV放送局  
も向けて生産が本格し ・TLVステーション 向け製品も紹介してい  
ているテレビなどの受 ン」、そしてISDB ン、  
信機、チューナなどの ーSS3対応BER測定 FM放送局向け製品



ISDB-S3 (高度化BS) 信号発生器「3260A」

特性が測定可能なFM  
ラジオモニター/アナ  
ライザを好評につき、  
昨年に引き続き出展す  
る。

そして、数年後に実  
現予定の「地上4K・  
8K放送(地上放送高  
度化試作装置)」関連  
装置も、同時展示して  
いく。

また、リリース予定  
の新型RFキヤプチャ  
&プレーヤ、新型スト  
リーマ(MMT/TL  
V/TSS)、そして10  
月22日の「電子情報通  
信学会」において論文  
発表も行われた「新折  
返型広帯域アンテナ  
(380<sup>MHz</sup>~1.42<sup>GHz</sup>  
対応)」や広帯域プリ  
アンプ(100<sup>MHz</sup>~6  
カオプシヨン搭載可能<sup>GHz</sup>)を参考出展す  
る。